

平成29年度総合震災自衛消防訓練を実施しました

9月11日、東京国際フォーラムは、総合震災自衛消防訓練を実施しました。

今回の訓練は、震度6強の首都直下地震が発生し、同時多発的に被害が発生したとの想定で、被害状況の把握・伝達・情報共有、防災関係機関との連携及び危機管理広報対応を重点項目とし、併せて、初期消火や救命救護等の活動技術確認、帰宅困難者一時滞在施設開設の手順確認等を行ないました。丸の内消防署の方にも訓練をご覧いただき、ご指導等をいただきました。

今後も「安全・安心の確保は絶対の使命」の認識のもと、訓練を積み重ね、不測の事態が発生した際にも的確な対応ができるよう能力の向上を図っていきます。



訓練の様子：初期消火



訓練の様子：救命救護



訓練の様子：避難誘導



訓練の様子：本部報告、情報収集